

2015～2016 年度



世界へのプレゼントになろう

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH

越谷北ロータリークラブ

例会日:毎週水曜日 12:30～13:30

例会場:越谷市千間台東 1-1-6 クオレ千間台 2F

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立:1976年5月11日

会 長 : 大熊 正行

副 会 長 : 関 森 初 義

幹 事 : 会 田 謙 二

会報委員長 : 江 口 公 晴

第 1952 回 例会記録 No. 30

平成 28 年 4 月 27 日

司会 : 江口公晴 編集 : 中澤 伸浩

会 次 第

1. 点鐘
2. ロータリーソング「それこそロータリー」
ロータリアンの行動規範
3. お客様紹介
獨協埼玉高等学校インターアクト同好会
顧問教諭 瀬戸てるみ 先生
古澤未紗さん、小倉菜々子さん、高橋佑理子さん
4. 会長卓話
5. 幹事報告
6. スマイル報告
7. 活動報告
獨協埼玉高等学校インターアクト同好会の皆さん
8. イニシエーションスピーチ
新沼徹会員
川島徹会員
(川島会員については、次の機会に改めて)
9. 出席報告

次回例会案内 平成 28 年 5 月 14 日

「クラブ創立 40 周年記念式典」

浦和ロイヤルパインズホテル

次々回例会案内 平成 28 年 5 月 25 日

3 分間 R 情報、青少年フォーラム等

会長卓話



大熊 正行 会長

熊本で起きた地震から約二週間になりますが、今日現在、身体に感じる震度 1 以上の地震が、1000 回に達しました。震度 3 以上も 200 回を超えたそうです。

未だ避難している方の数が、3 万人以上いるそうです。避難所での生活はどれほど不自由なことでしょうか？想像するだけでも心が苦しくなります。

避難所に避難している方々の健康面・衛生面、また何より、避難所ではプライバシーが保たれない精神面等を考慮し、ようやく仮設住宅の建設が始まりました。

被災された皆さんの心痛を考えると、一日も早く安住出来ることを願って止みません。

さて、今年も、早くも一年の 3 分の 1 (4 ヶ月) が終わってしまいます。ロータリー年度で言えば、1 年 12 ヶ月の内の 10/12、(12 分の 10)、すなわち 5/6 (6 分の 5) が既に終わってしまいます。残すところ、あと 2 ヶ月

(60 日余り)で、年度の任期も終了です。

今年度終盤の 5 月 14 日(土)には、いよいよ 40 周年の集大成、総仕上げとなる越谷北ロータリークラブ創立 40 周年記念式典があります。当日は、多くの来賓の方々や、姉妹クラブ韓国・安養冠岳 RC の皆さん、友好クラブ浪江 RC の会員の方々、そして 2770 地区役員、その他、第 8 グループ内外から多くのロータリアンをお招きしております。

本番に向けて、40 周年実行委員会各担当部門や担当者各位が連日準備に余念がないところであります。

当日は、会員皆さんと共に大いに祝いたいと思いますので、成功裏に無事終了出来ますように、会員皆様方のご理解・ご協力を切にお願い致します。それまで、私も体調面には留意しロータリアンとして一社会人としても健全に行動したいと思います。

また、本日は獨協埼玉高等学校のインターアクト同好会より、顧問の瀬戸てるみ先生並びに 3 名の生徒さん達にお越しいただいております。

先月、韓国 3750 地区へ短期ホームステイに行かれました。その報告を兼ねて本日お出で頂いております。後程、3 名の皆さんよろしくお願ひ致します。

それでは、本日も最後までよろしくお願い致します。



幹事報告



会田 謙二 幹事

- ・5月のロータリーレートは、1ドル=110円と連絡がありました
- ・今年度 IM の報告書が届きました。中島ガバナー補佐から、皆様に「くれぐれもよろしくお伝えして欲しい」と言付けられました。
- ・2016年規定審議会結果報告会開催のご案内が届いております。
- ・関会員より「信玄プリン」を頂きました。ご賞味下さい。

インターアクト活動報告

韓国研修



獨協埼玉高等学校インターアクト同好会

顧問教諭 瀬戸てるみ 先生

本日はお招き頂きありがとうございます。

学校のほうは新年度を迎えまして、現在3年生が6名、2年生も6名、1年生は募集中という状況です。

活動のほうは、今度の5月1日(日)に、新越谷駅と南越谷の駅頭で、あしなが学生募金に、2年生2人と3年生2人に私も同行して参加することになってい

ます。

先ほど、熊本の震災の話がありましたが、校内でも募金を呼びかけようと、インターアクトでも考えておりました、学校の生徒会とインターアクトで協力して実施しようと今現在企画しているところです。

まず、どこに募金を送るかということ、生徒たちと話し合っている状況です。中学生もほうも、今回生徒会のほうで動きたいということで、一緒に協力することができたらと思っています。

そして、今回、韓国研修に 3 名が参加させて頂きまして、本当にありがとうございます。帰国後も非常に生き生きとした表情で韓国の話を聞かせてくれました。今日は、この 3 人からの報告をさせて頂きたいと思います。

また、今後とも、よろしくお願いします。



古澤未紗さん

私は今回の韓国研修に参加して、素直に楽しかったし、行って良かったと心の底から思います。たくさんの方が経験できた韓国研修は、大人になってもかけがえのない財産になると思います。

私たちを家族の一員として、温かく明るく受け入れて下さったホストファミリーのパクさん一家、現地で私たちを笑顔でたくさんもてなして下さった韓国ロータリーの皆さん、私たちと積極的に交流を図ってくれた韓国の高校生、そして何より、私たちにかげがえのない経験をさせて頂いた越谷北 RC の皆さんに、深く感謝申し上げます。

ホームステイは、私と、私の 1 年先輩の女の子と 1 人で、ホストファミリーは、お父さん、お母さんと、中 3 と小 6 の男の子 2 人の家族でした。

お母さんは、私たちのことを、おせっかいというくらいたくさん面倒をみて、気にかけてくれて、お腹が空いていないか、寒くないかなど、常に心配して下さい、私も安心して韓国での生活を送れました。

あと、お母さんの料理は本当に美味しく、プルコギとキムチは毎日、その他にも、チャプチェやチジミ、ベトナム料理の春巻きなど、たくさんの美味しい料理が出てきて毎日楽しみでした。

お父さんはガソリンスタンドの経営をなさっている方で、忙しい中、私たちの送迎をして下さいました。翻訳アプリを使いながら、私たちに一生懸命話してくれる優しい方でした。

男の子 2 人は、学校や塾があり、一緒に遊んだりということはなかなかできなかったのですが、家で一緒に折り紙を作ったりして、鶴の折り方を教えてあげました。

ホストファミリーは、とても活動的な方で、夜 10 時からピンズというかき氷を食べさせるため、街中に連れて行ってくれたり、スーパーに買い物に連れて行ってくれました。

2 日目に、仁寺洞という日本でいう原宿のようところへ連れて行って、そこで、チマチョゴリを着て街歩きをしました。チマチョゴリは暖かそうに見えて、実はタンクトップに軽い羽織くらいの感じで、すごく寒かったのを覚えています。

韓国の定食屋さんや焼き肉屋さん、また一般的なファミリーレストランにも連れて行ってくれました。韓国料理は、どこも美味しかったです。

現地の高校生と交流して感じたことは、みんな私たちなど外国の人にすごく積極的であることです。すれ違うだけでも、「こんにちは！」と大きな声で挨拶をしてくれ、日本と近い国とはいえ、こんなに違うんだなーと思いました。

一緒に構内をまわって案内してくれた女の子もたくさん話しかけてくれ、お菓子をくれたり、売店に連れて行ってくれたり、チョコアイスを買って一緒に食べたりしました。その子とは、短い時間でしたが、すぐに仲良くなれて、今でも連絡を取り合う仲になりました。「最近、日本で大きな地震があったけど、大丈夫？」とLINEをくれたりします。私は一生ものの友達が出来たなあと思います。

また以前、日本に来た韓国の高校生ジス君、ジフン君と会え、元気そうにしていたのでよかったです。

私は韓国語がほとんど喋れなかったのですが、現地の方は、私がジェスチャーで伝えることを一生懸命聞いてくれ、韓国にいる間は、ずっと楽しかったです。言葉の壁はあっても伝えよう、理解はしようとする姿勢があれば相手に伝わることを学びました。

また、日本にいるだけでは分からないことがたくさんあることを知り、自分の視野の狭さを恥ずかしく思いました。

韓国研修で学んだことを無駄にせず、大人になっても、この貴重な体験を活かしたいと思います。



小倉菜々子さん

今年の 3 月に派遣研修生として、韓国に行かせて頂きました。私は以前一度、家族旅行で韓国を訪れたことがありましたが、今回の滞在で、今まで経験したことがないようなことをたくさん経験させて頂きました。

私は同学年の女の子と 2 人で、チェさんという方の家にホームステイをしました。ホストファミリーは、お父

さんとお母さん、高 3 のお兄さんとの 3 人家族でした。

私は韓国語が少ししか分からないので、ホストファミリーとは、韓国語と英語、そして翻訳機を交えながら話をしました。

自由行動の日には、インサドンでチマチョゴリを着せてもらいました。衣装だけではなく髪飾りや髪セットまでしてもらって、本格的な体験をすることが出来ました。私は、韓国の伝統的な衣装を着て、キョンボックンという歴史的な建物を見るという貴重な体験をさせてもらいました。

3 日目は、訪韓団歓迎会で茶道や、日本の歌、踊りなどを披露しました。韓国側からの出し物のテコンドーで、跳び蹴りをして板を割るというダイナミックなパフォーマンスに圧倒され、また本格的な K-POP のダンスは、アイドルのライブ並みに盛り上がりました。日本人は、最初は黙ってパフォーマンスを見ていましたが、韓国の学生の声援やかけ声の大きさに驚き、つられて一緒にかけ声を発しながら、いい雰囲気です。楽しむことができました。

また、その会場で、1 月に日本に来ていたジフン君とジス君に会うことができました。久しぶりの再会を 2 人とも喜んでくれて、少し話もすることが出来ました。

4 日目は、韓国の有名な遊園地、エバーランドに行き、5 日目は、ジス君の通うサムイル商業高校を訪問しました。楽しみながらも真剣に授業を受けている韓国の学生たちを見て、そこは日本の授業風景とあまり変わらないと感じました。韓国の給食を食べましたが、やはりキムチと韓国のりがあり、スープも辛くて、さすが韓国だなと感じました。

家やお店で食べる食べ物全てが辛くて、「韓国人のいう『辛くないよ』は、日本人にとっての『辛い』です。」とお父さんに言うと、「これは本当に辛くないよ。」とラーメンを注文してくれました。でも、やはり、それも辛かったです(笑)。

私がこの韓国研修で一番印象に残っているのは、韓国の人の優しさです。韓国語の出来ない私のため

に、お父さんは夜中にこっそりと携帯のアプリで日本語の発音の練習をしてくれ、積極的にコミュニケーションを取ろうとしてくれました。辛いものが得意でない私のために、お母さんは、浅漬けのキムチや、あまり辛いピビンバを用意してくれました。また辛さを感じないようにする食べ方を教えてくれました。

外に出かけるときには、寒くないか、荷物は重くないかと何かと気にかけてくれ、食事をするときには、もっと食べて、もっと食べてと勧めてくれました。

私が失敗をしたときにも、すぐ周りから「大丈夫ですよ。」という言葉が飛び出す雰囲気にとっても温かさを感じました。

それはホストファミリーに限らず、学生や知り合ったお姉さんも皆同じです。

日本には、おもてなしの文化がありますが、韓国にも、周りを気にかけて思いやる気持ちが強くあるのだと感じました。

この研修で触れた人の優しさや温かさ、その他学んだたくさんのことを忘れずにこれからの生活に役立てたいと思いました。

ご支援頂いた越谷北 RC の皆様、本当にありがとうございました。



高橋佑理子さん

私は、今回の研修を通じて、韓国人の優しさを感じることが出来ました。私は、韓国に行くことが初めてで、見るもの聞くもの、驚くことや感動することばかりでした。私が驚いたことは、韓国的高速道路が 5 車線とい

うことや、車のハンドルが左にあったり、その他にも、たくさん驚くことがあって、日本と韓国は近い国なのに、こんなに違うんだと思いました。

私は、ホームステイでは、ホストファミリーのところに、他の高校の私の 1 年先輩の人と一緒にステイしました。

最初の朝のご飯は少し少ないかなと思ったのですが、その後、毎日どんどんご飯の量が増えていき、最終的には、テーブルの上いっぱいにご飯が並び、「全部食べていいんだからね。」と言ってくれ、毎日のように「もっと食べて、もっと食べて」とご飯を勧めてくれ、本当に優しいなあとと思いました。

私たちが、買い物に行きたいと言ったときも、お母さんの都合となかなか時間が合わなかったのですが、最終的には、娘さんが連れて行ってくれ、ご飯もご馳走して頂き、本当に嬉しかったです。

韓国の高校生と交流して感じたことは、韓国の高校生は、積極的で、何事も一生懸命だということです。会話についても、私たちに一生懸命話しかけてくれて嬉しかったです。

あとクレヨンしんちゃんを韓国の高校生のみんなも知っていて、春日部出身の私としては嬉しかったです。

今回の研修を通して、言葉の壁がありましたが、頑張っ

て伝えようとするれば、通じるんだということを実感しました。今後も、この経験を活かしていきたいと思

イニシエーションスピーチ



新沼 徹 会員

・「皆様とのご縁」「少しの努力」

「柔道一直線」⇒「就職」⇒「結婚・妊娠、そして胃がん」⇒「転職」⇒「独立起業」

私は、1972 年生まれの 43 歳、生まれは東京都足立区です。小学校 3 年生より、越谷へ転居しました。大沢北小、越谷北中、越谷西高校を経て、国際武道大学に入学し、同大学を卒業しました。

父は、ソニー(株)の勤務を経て、友人と独立起業し、アメリカの血液検査機器の日本代理店を営んでいます。

・柔道一直線

私は物心ついたときから「肥満児」でした。運動が苦手だったのですが、肥満児解消の目的にて柔道を始めることとなりました(越谷市柔道連盟)。

中学時代はマンガの影響にて、不良のマネをするようになって、成績も悪くなり、また友人の影響もあって、「自分は高校へは行かない！」と考えるようになっていました。

しかし、友人のお父さんの紹介もあり、高校の柔道部顧問が、たまたま柔道の試合を見てくれて誘って頂き、越谷西校に入学することになりました。

入学前から高校で練習をするようになり、120kg あった体重は 70kg 台になっていました。『負けず嫌いの性格』もあり、顧問に厳しく指導を受けました。

入学後、間もなく大会へ出場することになり、個人 71kg 級地区大会を経て、県大会に出場しました。何

と、一回戦で前年度 71kg 級埼玉チャンピオンと当たることになったのですが、秒殺で勝利してしまいました。そこから、私の負けられない柔道人生が始まることになりました。

私は、その後、ハードワークのせいもあって、ひざ前十字靭帯を損傷し、十分に柔道が出来なくなってしまったのですが、国際武道大学へ進学することになりました。

・「就職」そして「結婚・妊娠 そして 胃がん」

大学卒業後、大学の教授の紹介にて、東邦薬品(株)へ入社することとなりました。医薬品の卸等を目的とする会社であり、東京都の足立区で勤務することになりました。私は、営業職(MS)として、区内の医療機関を中心に営業活動を行っていました。

そして、営業先の事務を務める女性と出会いがあり、お付き合いをし、結婚することになりました。そして、間もなく妊娠が発覚しました。

妊娠発覚の当日、病院内にて、お得意先の Dr から、「至急来るように。」との連絡が入りました。

そこで急いで出向くと、その Dr が、知人の専門 Dr と一緒に待っており、私は、そこで胃がんの宣告を受けることになりました。しかも、かなり状態の悪いがんということでした。

私は、たまたま数日前、その Dr から、新しく導入された機器のテストを兼ねて診察してやるからと言われて、その Dr に診察を受けていたのです。

私は、絶望に襲われることになりました。結婚をして良いのか？子供を産んで良いのか？と何度も自問自答しました。

両親は、妻のことを慮ってのことだと思いますが、結婚に反対しました。しかし、妻と、妻の両親は結婚に反対しませんでした。妻は、私の病気が発覚した翌日に病院を退職し、以後、私に付きっきりで看病してくれました。

どこで治療するかということになり、勤務先のお力をお借りし、その分野では国内トップレベルとされる

越谷北ロータリークラブ

「楽しく奉仕を、深めよう親睦」

2015-2016 大熊正行会長 提言

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>

国立がんセンター東病院にて治療を受けられることになりました。私の胃がんが発覚したのは、12 月 20 日であり、勿論、通常であれば年内の治療はほぼ絶望的と言われておりましたが、勤務先のパワーにて、しかも当時のトップ Dr である小西先生に、12 月 25 日という暮れの押し迫ったときに、手術をして頂きました。その後約 1 年の苦しい時期を経て、現在に至ります(現在 18 年目です。)

私のがんは、25 歳という年齢での症例で、早期がんではなく、また、かなり珍しい症例であったようで、検査から手術の全ての段階において、たくさんの研修生がついて回る状況でした。そして、Dr も私の症例を学会で発表なされたそうです。

・「転職」「独立起業」

私は、医薬品卸問屋である東邦薬品(株)の、営業職(MS)として 10 年勤務しました。その間、上司、諸先輩方より営業職としての色々な事を学び、そして、お得意先の Dr 方からは、病気の事、患者の事等を勉強させて頂きました。

その後、私は、日清キョーリン製薬(株)(日清製粉の医薬部門)に転職し、3 年務めました。そこでは、製薬会社の医薬情報担当者(MR)として稼働しました。

そして、その後、三共株式会社(現 第一三共株式会社)に転職し、同じく、製薬会社の医薬情報担当者(MR)として 8 年勤務しました。

それらの経験を経て、私は、独立起業すべく、株式会社 BloomingSoul(ブルーミングソウル)にて、2010 年 9 月に 1 店舗目を出店することになり、その後、2013 年 1 月に、同社の代表に就任し、現在に至ることとなりました。

・まとめ

「柔道一直線」⇒「就職」⇒「結婚・妊娠」そして「胃がん」⇒「転職」⇒「独立起業」
「皆様とのご縁」「少しの努力」
「願えば叶う！」

今後、「皆様とのご縁を大切に！」出来る事から取り組んで参ります
ご清聴誠にありがとうございました

 **スマイル報告** 

- ・川島会員、新沼会員、本日インニケーションスピーチ楽しみです。よろしくお願い致します。 **大熊正行**
- ・川島さん、新沼さん、インニケーションスピーチ、よろしくお願い致します。 **会田謙二**
- ・川島徹会員、新沼徹会員、インニケーションスピーチ、よろしくお願い致します。 **鈴木英男**
- ・両徹会員、インニケーションスピーチ、よろしく。 **宮崎敏博**
- ・新沼会員、川島会員、インニケーションスピーチ楽しみです。 **須賀篤史 江口公晴**
- ・新沼さん、川島さんインニケーションスピーチ、よろしくお願い致します。 **中澤広樹**
- ・新沼会員、インニケーションスピーチよろしくお願い致します。 **高橋忠克**
- ・インニケーションスピーチ、よろしくお願い申し上げます。日々、奉仕の気持ちをもって頑張ります。 **新沼徹**
- ・前回欠席申し訳ありません。 **木村二夫 堀野真孝**
- ・本日早退させて頂きます。インターアクトの皆様ようこそ。 **青木清 関森初義**
- ・世界平和のために。
大濱裕広 市川洋和 高瑠美子 酒井新樹

出席報告

会員数	56 名
出席免除者	17 名
出席者	34 名
出席率	69%